



北浦っ子

令和3年度学校だより7月号
7月30日発行
延岡市立北浦小学校 No8
文責：校長 甲 斐 憲 一

Guten Tag ゲーテンターク こんにちは ドイツ総領事館、首席領事来校！

21日(水)にドイツ総領事館、首席領事のウーヴェ・メアケッターさんが来校されました。どうしてそんなVIPの方が北浦小に来校されたかということ、延岡市は東京オリンピック・パラリンピックのドイツ柔道選手のホストタウンであるとともに、以前から本校では、独国際交流員のブブリスさんが定期的に国際交流の授業を行っていたことが大きな理由となり、白羽の矢が立ったという感じです。

たぶん子供たちにとっても、本校の先生方にとっても総領事館とか領事とかなんぞやの世界だったと思います。通訳を介してお話を領事とさせていただきましたが、とてもフランクな方で、私がドイツのミュンヘンで車に乗っていて迷子になったことを話したところ、ドイツ人でも迷子になりますよと笑顔で答えてくれました。

訪問当日は、体育館で歓迎式を行い、工藤哩子さんが歓迎のあいさつを行い、5・6年生が北浦ソーランを発表しました。動きもよく声も大きな声ので、とても良かったです。

練習の時にはなかなか声を出さず、動きも良くない感じでしたが。さすが北浦っ子！練習を頑張り、高学年として手本となる素晴らしい発表でした。

また、ドイツの国旗の色をした千羽鶴を手渡し、メアケッターさんはとても感激されたようでした。この千羽鶴は大阪にある総領事館に飾っているそうです。

子供たちはこのような機会をもつことで大きく成長した感じがしました。これからも体験学習を進めながら子供たちの大きな成長を促していきたいと思います。



【首席領事 メアケッターさん】



【北浦ソーランを披露する5・6年生】



【メアケッターさんを見送る児童】

Danke schon ダンケシェーン ありがとう

三川内小との交流学習！

26日（月）に三川内小との交流学習を行いました。1・2年生は3校時から昼休みまで、3年生以上は4校時から5校時までという計画で交流学習を実施しました。三川内小の児童数は現在1年生6人、2年生6人、3年生3名、4年生3名、5年生2名、6年生6名の合計26名で、それぞれ児童が北浦小の学級に混じって学習を行いました。

はじめは緊張もあり、すぐには馴染めませんが、各学級でアイスブレイキングや自己紹介ゲームなどを行いながら緊張をほぐし、楽しい雰囲気づくりであったという間に仲良く学習することができました。各学年で授業内容も異なりますが、国語や体育、社会、図工など、交流を深めることはもとより、様々な表現活動を行って充実した交流学習となっていました。

今後もこの学習は継続していきますが、お互いの地域を理解し、思いやりをもって仲良く交流を深めていってほしいと思います。

三川内小の児童からは各学級にお手紙が届いており、交流学習がとても楽しかったことがなど書かれていました。交流学習以外でも交流の輪が広がってくれるといいですね。



【5年生の授業】



【4年生の給食】

明日から夏休みです。

終業式がありました。4年生の鍋田紗恵さんと6年生の吉田和さんが1学期を振り返って作文を読みました。紗恵さんは、漢字テストや野球を頑張ってきたことをお話ししてくれましたが、特に野球では試合には出られないけど、応援をして「チームの力」になれるよう頑張ったことが印象に残りました。チームのためにがんばったとても大変素晴らしい取り組みだったと思います。

和さんは、テスト前にしっかりと復習をしてテストに臨んで成績アップに努めたり、ドイツ交流学習では「おもてなし」の気持ちをもってがんばったりしたことを話してくれました。二人とも自分だけでなく他の人のためや学校や地域のために頑張っていて、この輪がどんどん広がっていくことを期待しています。

また、明日から夏休みですので子どもたちには、4つのお願いをしました。

- 1 命を守ること 水の事故や交通安全などには十分気を付けること
- 2 勉強は時間を決めて課題はきちんとやり遂げること
- 3 規則正しい生活をする こと ゲームなどは時間を決めてすること
- 4 お手伝いをする こと 自分のことは自分ですること

この4つのことはしっかりと頭に刻んで1ヶ月間の夏休みを過ごして、9月1日の始業式には元気な姿で学校に来てほしいと思います。

8月29日（日）はPTAの奉仕活動もありますが、活動参加へのご理解・ご協力をお願いいたします。